

磁性材料カンパニー事業戦略

日立金属 IR Day 2018

2018年5月25日

日立金属株式会社

執行役 磁性材料カンパニープレジデント

赤田 良治

磁性材料カンパニー事業戦略

[目次]

1. **カンパニー基本方針**
2. 市場環境
3. 2018年度アクションプラン
4. 2025年度VISION
5. まとめ

■ 磁性材料カンパニー 基本方針

モノづくり体制を「革新」し、成長への道筋づくり

- ◆ グローバル生産体制の強化
- ◆ 革新的生産ラインを構築

■ 2018中期経営計画 目標

	2016年度実績 (為替レート1\$=108円)	2017年度実績 (為替レート1\$=111円)	2018年度予想 (為替レート1\$=110円)	前年度対比 増減
売上収益	998億円	1,061億円	1,150億円	+8.4%
調整後営業利益	93億円	96億円	75億円	△21億円
調整後営業利益率	9.3%	9.0%	6.5%	△2.5%
海外売上比率	53%	51%	58%	+7.0%

**グローバル生産体制
の強化**

日立金属三環磁材(南通)有限公司を設立
(2017年4月開業、2018年量産開始)

**革新的生産ライン
の構築**

熊谷地区に革新的生産ラインを導入

- ・ネオジム磁石(2018年下期量産開始)
- ・フェライト磁石(2018年4月量産開始)

**マテリアルフロー
の最適化**

株式会社三徳を子会社化(2018年4月)

マザー工場化

磁性材料研究所を熊谷磁材工場と一体化
(2018年4月移転完了)

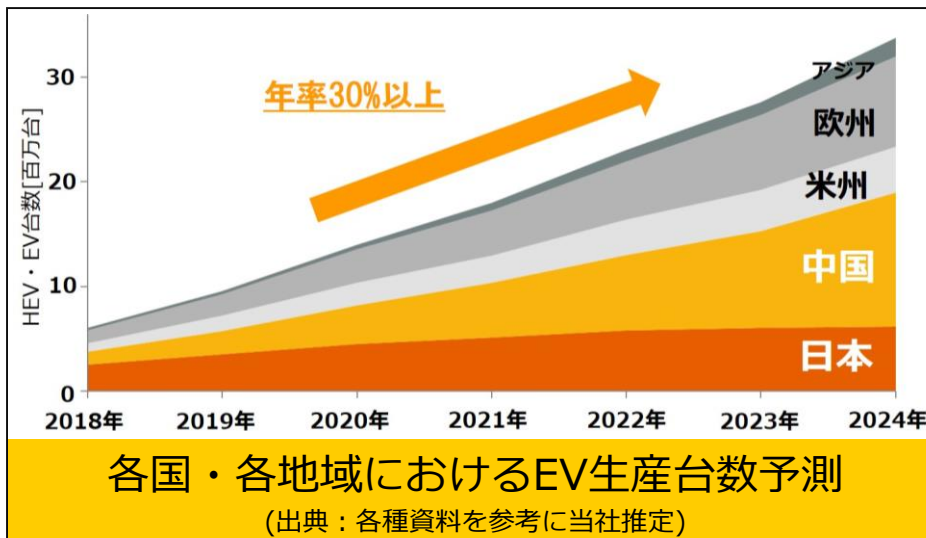
磁性材料カンパニー事業戦略

[目次]

1. カンパニー基本方針
- 2. 市場環境**
3. 2018年度アクションプラン
4. 2025年度VISION
5. まとめ

世界的にEV*向け
需要が急拡大

旺盛な設備投資に伴い
産業インフラ関連も堅調



急激な需要増への対応が急務

生産性向上・生産能力増強
(中国拠点・革新的生産ライン)

原材料(リサイクル含む)内製化
(三徳の子会社化)

省重希土技術の進化
(熊谷地区 R&D・生産集約)

磁性材料カンパニー事業戦略

[目次]

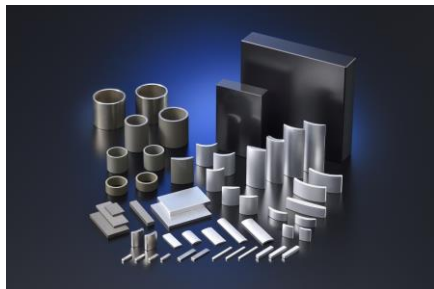
1. カンパニー基本方針
2. 市場環境
- 3. 2018年度アクションプラン**
4. 2025年度VISION
5. まとめ

モノづくり改革の実践：革新的生産ライン

徹底した自動化とIoTの活用により
品質向上と生産性の最大化を実現

ネオジム磁石

- ◆ 重希土類の新拡散プロセスを採用
- ◆ 大量生産に特化した生産ライン
- ◆ さらなるライン拡張を計画中



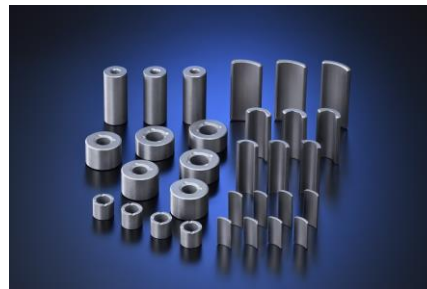
ネオジム磁石NEOMAX®



2018年度下期量産

フェライト磁石

- ◆ 小型薄物に対応した生産ライン
- ◆ IoT技術による品質・傾向管理
- ◆ さらなるライン拡張を計画中



フェライト磁石NMF®



2018年4月量産

三徳子会社化によるシナジー

調達

原材料調達の集約による調達コスト削減

工程管理

一元管理によるリードタイム短縮で仕掛削減

生産

合金／リサイクルの集約による生産量拡大
リサイクル工程強化による処理コスト削減

技術

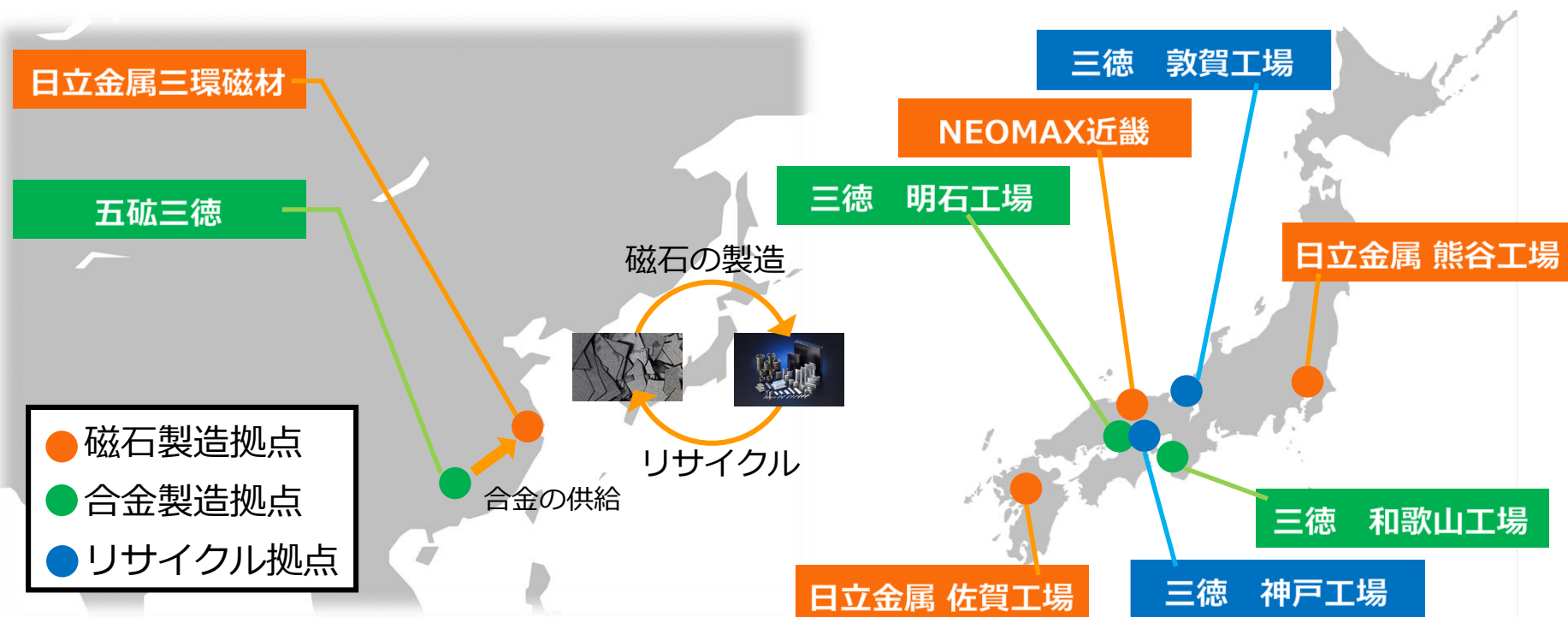
一貫開発体制による製品の高性能化を加速

原材料プロセスの内製化により事業基盤を強化

マテリアルフローの最適化

日本 一貫プロセスによる磁石生産の効率化

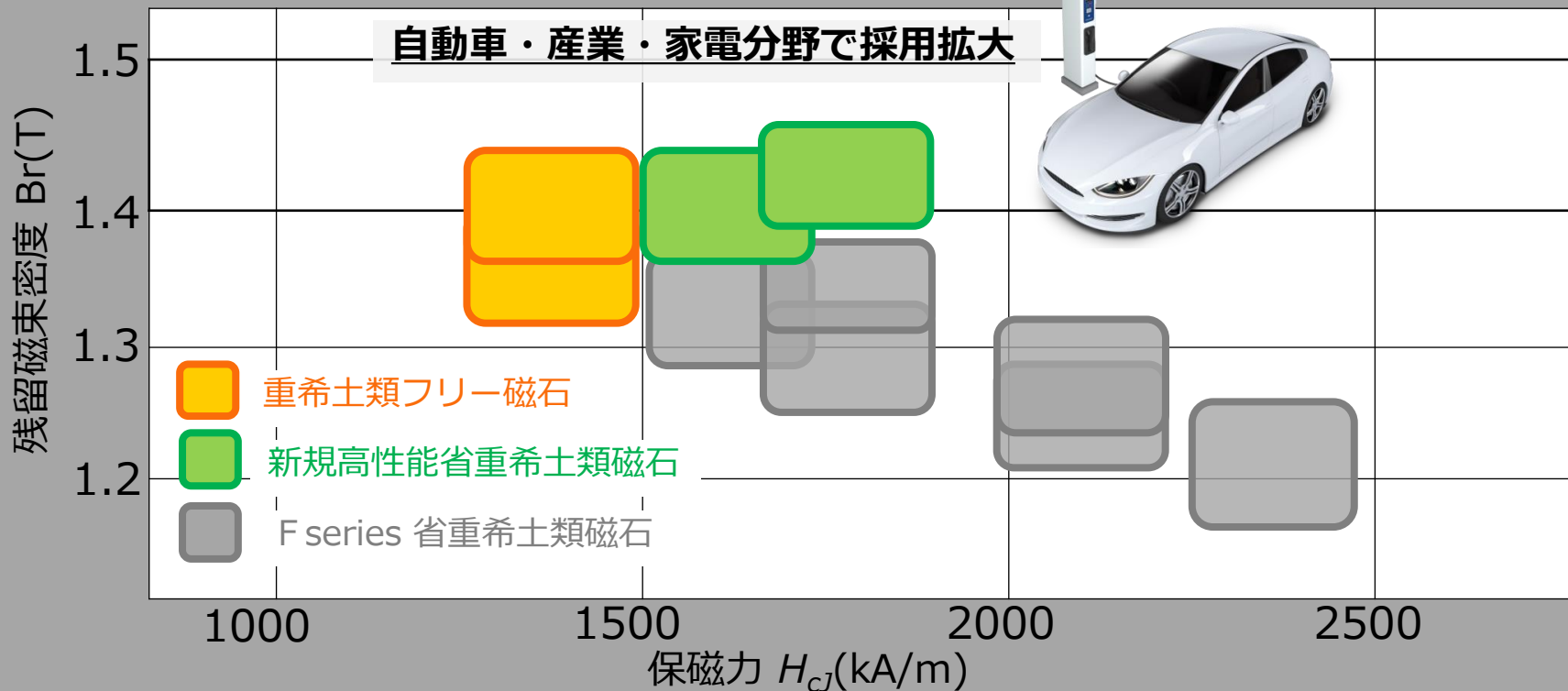
中国 磁石合金から磁石までの生産体制を構築



重希土類フリー・省重希土類磁石を展開

■ NEOMAX® F series

自動車・産業・家電分野で採用拡大



省資源化と高性能化を実現

グローバル生産体制の強化

日本と同一品質で競争力のある製品を実現

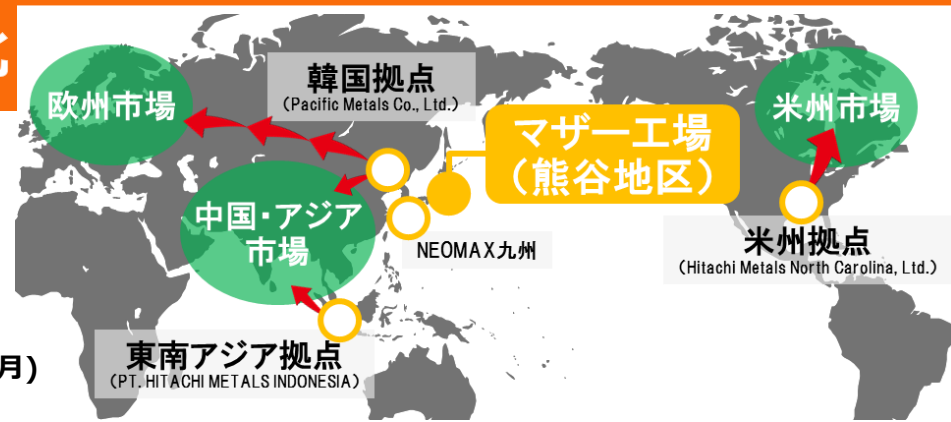
ネオジム磁石：中国事業の拡大

- ◆ 2018年下期より本格量産
- ◆ 重希土類の新拡散プロセスを導入
- ◆ さらなるライン拡張を計画中
(生産能力:2024年度 2,000トン/年)



フェライト磁石：グローバル生産体制強化

- ◆ 革新的生産技術を横展開し世界同一品質・コストを実現
- ◆ グローバル顧客のシェア拡大
- ◆ 成長市場に対応した増産投資
(生産能力:2016年度 4,100トン/月 ⇒ 2024年度 5,200トン/月)



熊谷地区のマザー工場化

顧客ニーズをとらえた技術開発の加速



磁性材料カンパニー事業戦略

[目次]

1. カンパニー基本方針
2. 市場環境
3. 2018年度アクションプラン
- 4. 2025年度VISION**
5. まとめ

成長市場でのシェア増大による事業規模拡大

2025年度売上目標：2,000億円

(2016年度実績：998億円⇒2018年度計画：1,150億円)

最高性能のネオジム磁石で市場をけん引

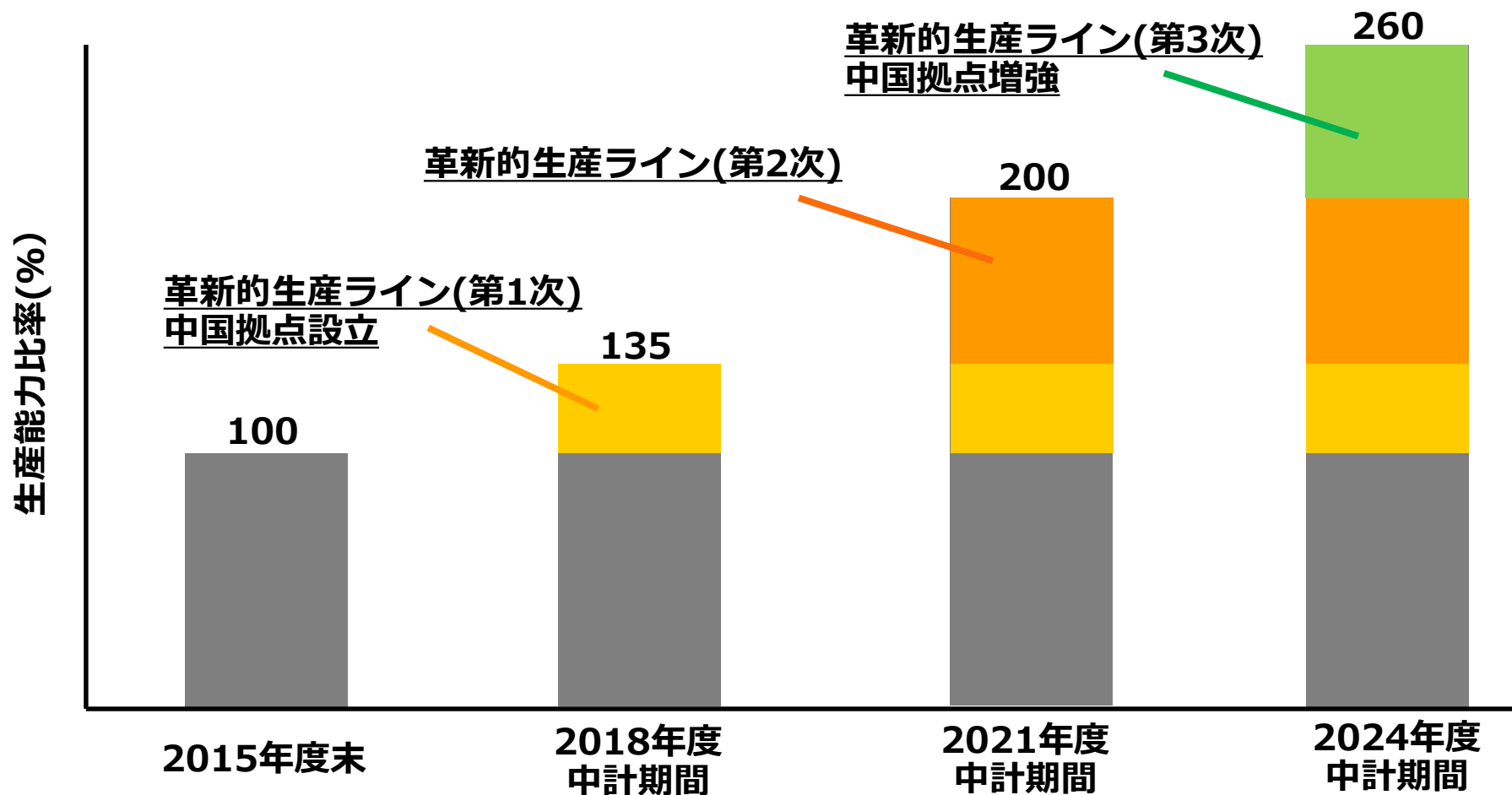
生産性向上・生産能力増強

(目標：2015年度対比 2.5倍超)

原材料内製化

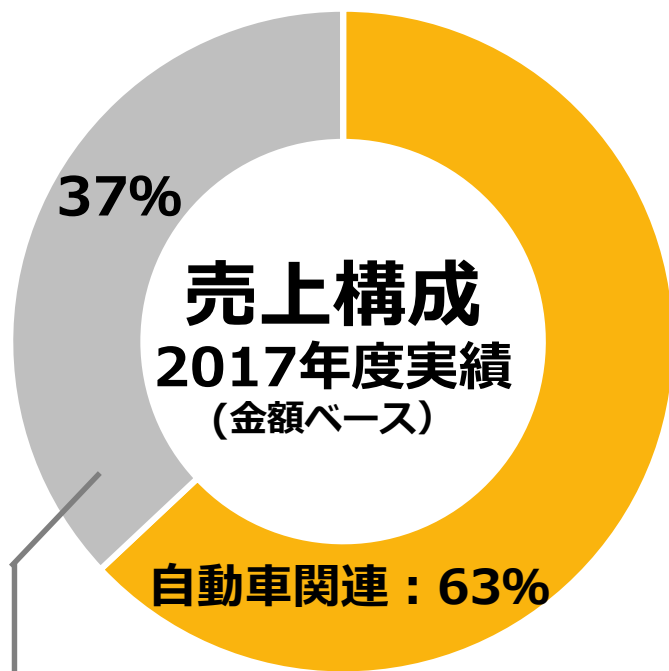
省重希土技術の進化

2024年度末までに2.5倍超まで生産能力増強

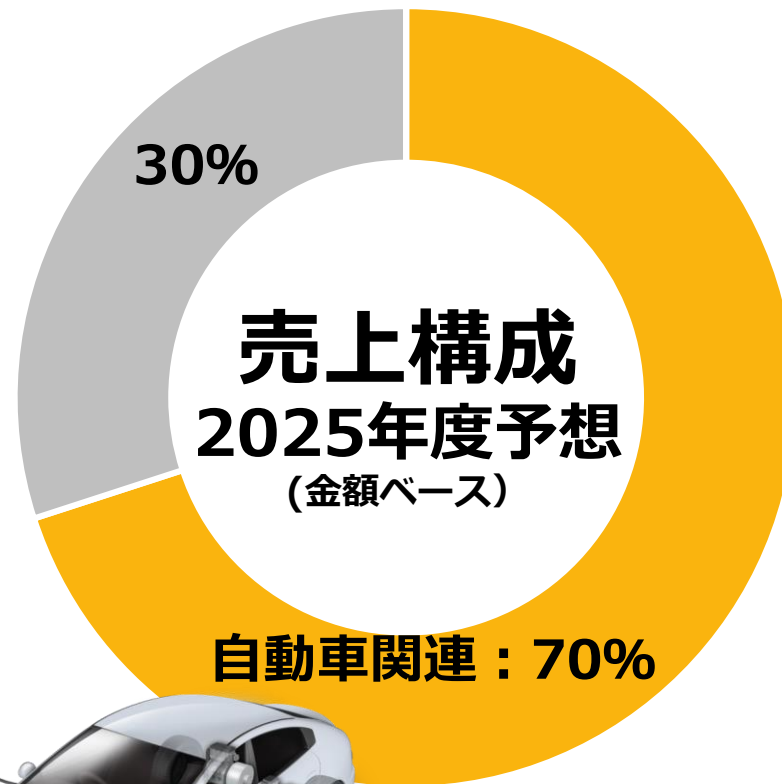


(注)表中の数字は2015年度の生産能力を100とした場合の各中計期間中の生産能力を表したものです。

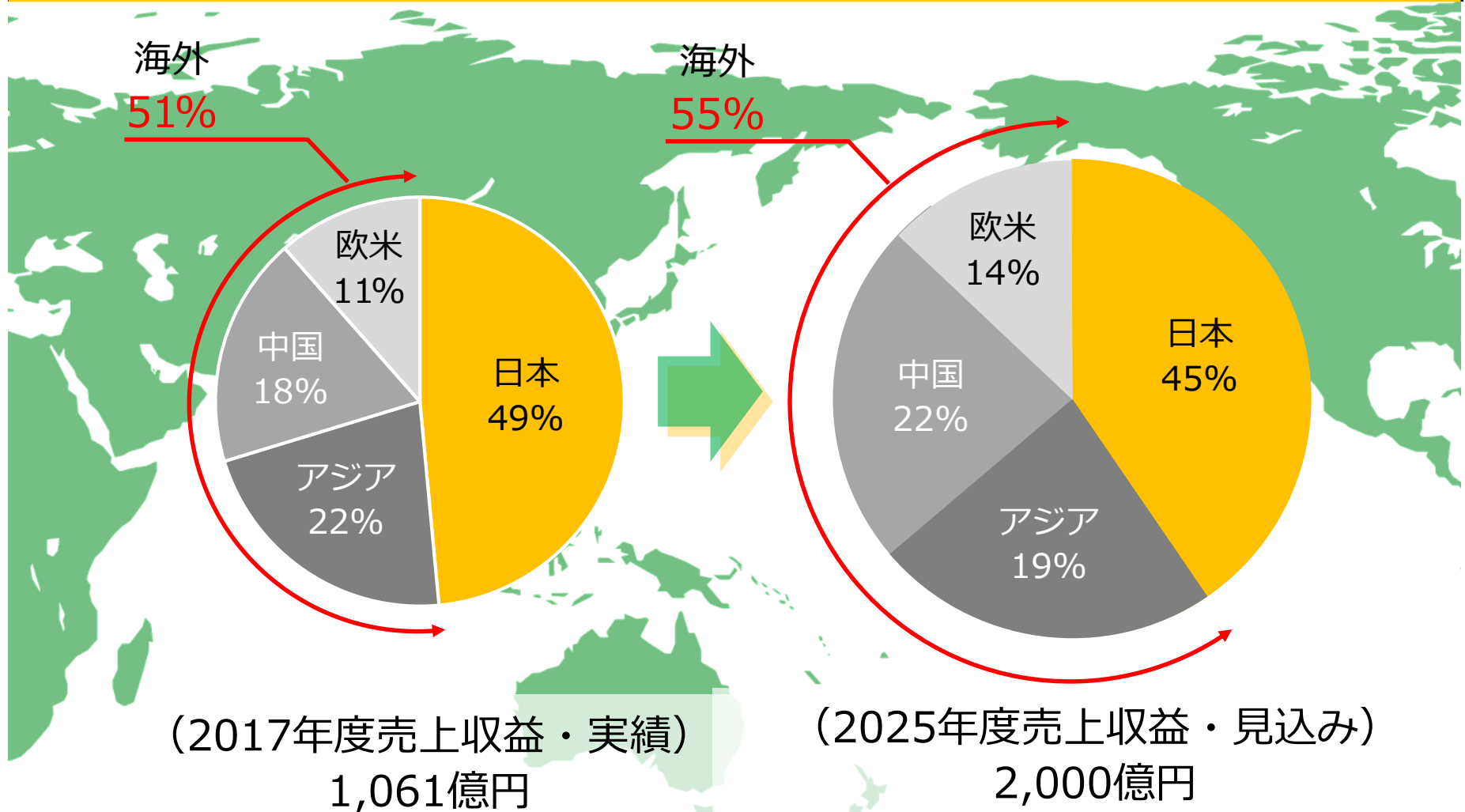
自動車関連が大きく伸長



産業インフラ・IT/電子関連など



中国・欧米市場での売上拡大



磁性材料カンパニー事業戦略

[目次]

1. カンパニー基本方針
2. 市場環境
3. 2018年度アクションプラン
4. 2025年度VISION
5. まとめ

磁性材料カンパニー

モノづくり体制を「革新」し、成長への道筋づくり

2018年度見通し

売上収益

1,150億円

調整後営業利益
(調整後営業利益率)

75億円
(6.5%)

海外売上比率

58%

本資料に掲載されている情報のうち業績予想、事業計画および配当予想等の歴史的事実以外のものは、各資料の作成時点において、予想を行うために合理的であると判断した一定の前提および仮定に基づいており、内在する仮定および状況の変化等により、実際の業績と異なる可能性があります。その要因となるもの主なものは次のとおりです。

- ・主要市場(特に日本、米国、アジア、欧州)における経済状況および各種規制
- ・急激な技術変化
- ・競争優位性および新技術・新製品の開発・事業化を実現する当社および子会社の能力
- ・製品市場、製品市況の変動
- ・為替相場の変動
- ・国際商品市況の変動
- ・資金調達環境
- ・製品需給、製品市況、為替相場および国際商品市況等の変動に対応する当社および子会社の能力
- ・自社特許の保護および他社特許の利用の確保
- ・製品開発等における他社との提携関係
- ・日本の株式相場の変動



Materials Mag!c
日立金属